

大和公園を将来どのような公園にしていきたいか

オープンハウスにて皆さんから頂いたご意見 ※一部抜粋

大和公園の将来の姿について、ご自身のお考えをふせんに最大3枚記入して頂き、模造紙上でご意見を分類しました。全てで133のご意見を頂きました。

皆さんから頂いたご意見の中で最も多かったものは、「自然環境が豊かで、自然の中で子どもたちが遊べる公園にしていきたい」のご意見でした。

今後のワークショップでは、公園の将来の姿についても検討を行います。

自然環境が豊かな公園

「環境」

- 子どもの感性を豊かにする仕掛け
- 自然と一体になって遊べる公園

「生物」

- 虫をつかまえることができる公園
- ビオトープ等、小動物が暮らせる

「土、泥、地面」

- ひみつ基地を作ったりしたい
- 土と触れ合える環境の公園

「樹木、植物」

- 木登りできる木が多く欲しい
- 草地など自然で遊べる、触れる
- 自分たちで花を植えたりしたい

「水辺空間」

- 水に親しめる施設があると良い
- いつでも遊べる水景施設

ニーズに応じた遊具の充実

「幼児用向け遊具」

- 幼児向けのブランコが欲しい
- 幼児向けの遊具が欲しい

「アスレチック、複合遊具」

- アスレチック系の遊具が欲しい
- 複合系の楽しい遊具が欲しい

「遊具の増加希望」

- 乗り物の遊具が欲しい
- 遊具が充実すると良い
- 新しい遊具を入れて欲しい

地域の居場所づくり

- 世代で子どもの面倒を見られる公園
- 地域の子どもと大人と一緒に花や野菜を育てることのできる場所が欲しい
- 常駐でプレーリーダーがいたらいい
- 地域で作っていきける公園
- 子育てしやすい環境づくり

安心・安全な公園

- 砂場に囲いが欲しい
- 入口の安全柵、子どもが飛び出さない様にして欲しい
- 嵐のあと、切れた枝とか片付けてもらえる人がいると良い
- 公園の管理人を置いて欲しい

多世代多様性に配慮した公園

- みんなが集まることができる公園
- ハンディキャップ、健常者、低学年、高学年みんなが遊べ、かかわれる公園になって欲しい
- インクルーシブ遊具を導入して欲しい
- 幅広い子どもたちが遊べる公園
- 多世代が利用できるような公園

2日間のオープンハウスにて参加者の皆さんから頂いたご意見全てはこちらから



大和公園

Vol.1

再整備ニュース

発行：中野区 公園課
発行日：令和4年10月

このたび、「中野区公園再整備計画（令和4年3月策定）」に基づき、大和公園を改修することとなりました。時代やニーズに対応した子どもから大人まで楽しめる「魅力ある大和公園づくり」を推進するため、ワークショップ（話し合いの場）やオープンハウスを開催し、大和公園利用者の皆さんのご意見を公園づくり・再整備に活かしていきます。

このニュースでは、オープンハウス、ワークショップ終了後、話し合われた内容をその都度お知らせしていきます。皆さんのご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

お問い合わせ：中野区 都市基盤部 公園課 公園整備係

TEL：03-3228-8843

メール：koenseibi@city.tokyo-nakano.lg.jp

中野区公園再整備計画の詳細はこちら→



オープンハウスを開催しました

9月30日（金）、10月1日（土）の2日間、大和公園内で公園利用者である皆さんのご意見を大和公園の改修検討に生かすため、オープンハウスを開催し、約90名（男性約4割、女性約6割）の子どもから大人まで幅広くご参加いただきました。

～参加者の皆さんにお聞きした内容～

「大和公園の良いところ・気になるところ」※詳細は中面をご確認下さい

「大和公園を将来どのような公園にしていきたいか」※詳細は最終面をご確認下さい

「公園のルールで直したいもの、つくりたいもの、なくしたいもの」※詳細は中面をご確認下さい

今後の大和公園再整備の流れ

今後は、アンケート調査や全3回のワークショップ（話し合いの場）等を開催し、今回のご意見を踏まえ、公園の現状課題の解決方針の検討、公園改修プランの検討を行います。

ワークショップにて検討した公園改修プランに基づき、令和6年度に改修工事を開始していく予定です。



オープンハウスの様子

大和公園の良いところ・気になるところ

オープンハウスにて皆さんから頂いたご意見 ※一部抜粋

大和公園の良いところ・気になるところについて、ご自身のお考えをふせんに最大3枚記入して頂き、模造紙上でご意見を分類しました。

大和公園の良いところについて63のご意見を頂きました。最も多かったものは、「遊具、遊び場」に関する意見でした。

一方、大和公園の気になるところについて89のご意見を頂きました。最も多かったものは、「遊具の不足」に関するご意見でした。

今後のワークショップでは、遊具についても検討を行います。



オープンハウスの様子

緑：良いところ
赤：気になるところ

大きな樹があり、土で遊べる

スペースを有効活用して欲しい

緑が多い

プレーパーク等のイベントが充実



ボールが使える
大和公園周辺に
球戯ができる公園
が少ないから良い

視界が遮られ、子どもを見失う

児童館と併設している

児童館

キャッチボールコーナー

珍しい遊具がある
うんていが好き

砂場の維持管理不足

パーゴラ・藤棚が素敵

子どもが公園から飛び出してしまう

溜水だと汚く感じる
開設期間が短い

トイレ周りは暗くて子どもが嫌がる

土が少し硬いのが気になる

つき山があり、
高低差のある遊び場

公園のルールで直したいもの、 つくりたいもの、なくしたいもの

オープンハウスにて皆さんから頂いたご意見 ※一部抜粋

大和公園の利用ルールの変更等について、ご自身のお考えをふせんに最大3枚記入して頂き、模造紙上でご意見を分類しました。全てで27のご意見を頂きました。

皆さんから頂いたご意見の中で最も多かったものは、「じゃぶじゃぶ池の開設期間の延長」や「ボール使用可能エリア以外でのボール使用」に関するご意見でした。

今後のワークショップでは、公園利用のルールについても検討を行います。



大和公園の利用
ルールについては
こちらから



キャッチボールコーナー

- 時間帯を分けてバトミントンやボール遊びができるようにしたい
- 利用時間を日の長さにより柔軟に変更できるようにして欲しい
- 小学生限定で団体活動ができるようにしたい
- 金属バットを利用したい
- サッカー等ボール遊びがもっとできると良い（野球以外）

じゃぶじゃぶ池

- 小学生もじゃぶじゃぶ池を使えるようにして欲しい
- 小学生と幼児が別々に使えるようにして欲しい
- じゃぶじゃぶ池のルールがわからない
- 開設期間が短いため、延ばしたい
- 設備を循環型にして欲しい

公園全般

- 公園のルールがどこにあるのかわかりにくい
- ここがどういった目的のエリアなのか明確にする表示をつけて欲しい
- 英語の説明書きがあった方が良い
- ブランコ付近でボール遊びする小学生がいる
- ボール遊び禁止の周知して欲しい
- 禁止ではなくお願いにして欲しい
- 禁止事項はなるべく無くしたい

公園全体へのご意見

- 安心感がある
- 遊具が沢山ある

- 幼児用遊具が無い
- ルールを守らない人がいる